広報まき
1969年5月10日
第75号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表（局）3131
編集　商工観光課

住民基本台帳人口
（昭和44年4月30日現在）
総人口　27,525人
男　13,266人　女　14,259人
世帯数　6,011

春の交通安全運動展開

5月11日～5月20日

あなたも交通戦争の渦中

歩行者＜お互いに交通ルール守ろう＞運転者

ことしもまた、尊い人命を交通事故から守ろうと、全国民のねがいをこめて、春の交通安全運動が五月十一日からいっせいに行なわれます。

しかし、われわれのねがいもむなしく毎日の新聞は交通事故を報じつづけています。しかもその事故は次第に大型化への傾向を示しています。

わき見運転、いねむり運転、酒よい運転、無理な追い越し、信号無視、無免許運転などによるもののほか、道路への飛び出し、特に車の直前直後を横切る際にほかの車にひかれる事故等々、いずれも運転者ならびに歩行者の基本的な交通マナーの不足によるものが原因のほとんどです。

ちょっとした不注意、それは被害者、加害者を問わず、しあわせな家庭を破壊してしまった事例は決して少なくありません。

全国のどこかで、一分間に一件の割りで人身事故が発生、三十分に一人が死亡、四十八秒で一人のけが人と、まさに戦争以上といわれ、本県でも一日に三十二・八人の死傷者が赤い血を道路に染めています。

交通事故はひとごとでありません。私たちの日常生活の周辺は、その原因がいっぱいひそんでいます。

交通事故の絶滅、それは運転者はもちろんのこと、私たち家庭においても家族ぐるみの話しあいで、正しい交通マナーが、それぞれ自然に身につく、それ以外にないと思います。

15日役場前で交通事故実験

なお、運動期間中、町、各支部交通安全協会、交通安全母の会、各小、中学校、高校で多彩な交通安全キャンペーンがくりひろげられます。町、巻支部では、十五日午後一時から役場前で人形の交通事故実験。町、巻支部、商工会の共催で十一日から十七日まで七区斎藤医院前で交通事故写真展を開催。それぞれ事故の恐ろしさを訴えることになっています。多数の参観をお願いいたします。

親子で通学路の再点検を

下校時、夕方は魔の時刻

子どもを学校へ送り出すおかあさんの心配、それは一にも二にも交通事故だといわれます。子どもの交通事故は例年四月、五月が最高を占め、新学期わずか半月間に全国で交通事故によって、その生命を断った学童、園児は四十五人（警察庁調査）といわれます。

おかあさんの「車に気をつけなさい」「歩くときは右側ですよ」子どもの「ハーイ」、よく見かける親と子がかわす対話の一つです。

学校へ通いはじめたばかりの子どもには、いくらやさしく説明しても、理屈だけで車の危険を理解させることはむずかしく、ふだんの行動の中で学ばせる。一緒に外出したそのつど実際に勉強してみることが大切です。

通学路を決めて、登校、下校の時間にあわせ、もう一度お子さんと歩いてみてください。車の量はどうか、トラックが多いかタクシーが多いのか、車の流れはどうかを確かめ、細かく注意してください。雨の日や風の日の通学道路は特に具体的な注意が必要です。できるものなら服装は明るいものを選び、カサ以外のもちものはつとめてさけさせたいものです

魔の時刻は、学校の緊張から解放され、家庭に帰る下校時と家庭に帰ってからの夕方といわれます曜日別では土曜日、つづいて月曜日であるということも、おかあさん方から十分心していていただきたいと思います。

標語塔を立てる老人クラブ

12区老人クラブ

無事故の願いこめて　二か所に安全標語塔立てる

こどもたちを交通事故から守ろうと、十二区老人クラブが（会員四十七人、沢栗精一会長）四月二十五日、国道一一六号線の諏訪神社横と田辺油店前の二か所に「あそびません、こわいくるまのとおるみち」「正しい運転、正しい歩行」の交通標語を書いた標語塔を立てました。

同老人クラブはこれまでにも定期的な神社の清掃、こどもの遊び場整備など、積極的に、社会奉仕活動を行なっており、地域の人から感謝されています。

年間三万円ちょっとのクラブ予算から標語塔建設の六千円の支出は痛手だが、老人クラブ員の中には激増する交通事故からこどもたちを守ろうという熱意が強く、今回実現の運びとなったものです。

沢栗会長は「私たち老人が社会から受ける敬愛に対し、なんらかの形で応えようと数回会合を重ねた結果、全員一致で交通標語塔を立てることにしました。これで交通事故が減ってくれれば……私たちのささやかな願いなんです。」立てたばかりの標語塔に目をやり祈るように話してくれました。

交通共済に加入しよう

昨年は14人に見舞金

この制度は、運行中の車両の衝突、墜落、転覆、車両からの転落車と人との接触、汽車や電車による死亡、けがなどその災害の程度によって見舞い金が支給されます

昭和四十四年度、巻町ではすでに七千百三十九人が交通災害共済組合に加入されております。加入申し込みあるいは問い合わせは役場窓口（商工観光課）へ申し出てください。

巻町で昨年九月一日から四月末日、八か月間で組合員の災害件数は三十四件、見舞い金の給付は三十六万円となっております。

好むと好まざるとにかかわらず交通災害はいつわが身に、その予測すらつかない現在、万が一にそない、ひいては交通事故で苦しむ組合員の激励、相互扶助の精神で交通災害共済組合に加入されるようおすすめいたします。

選挙人名簿登録

届け出は六月一日まで

永久選挙人名簿登録は本人の届け出を原則にしていますので届け出がなければ名簿に登録されません。

選挙のたびに、投票入場券が配付されないと苦情が選挙管理委員会によく持ち込まれますが、この中には本人が届け出義務を怠ったため選挙権を行使できなかった人もたくさんおられます。

新有権者（昭和二十四年三月三日から昭和二十四年六月二日までに生まれた人）、他市町村からの転入者（昭和四十三年十二月二日から昭和四十四年三月一日まで）のみなさんは、六月一日まで必ず登録をすましてください。

なお、永久選挙人名簿登録についてわからないところがありましたら、役場内巻町選挙管理委員会に問い合わせください。

第二団地に火災発生

消防署水利機能演習

「堀山第二団地建築現場より出火、風にあおられ火勢強く水利の便悪く西川から中継ポンプによる消火以外なし」という想定で、町消防署では水利機能演習を行ないました。

有事に備え演習に励む消防署員

この演習は、火災の発生を予防し被害の軽減を図るには、住民の防火思想の高揚と地水利に精通し、万全を期することを目的に行なわれたもの。

消防署では、消防自動車二台、救急車一台、可搬動力ポンプ一台を動員、市橋署長以下二十一人の署員がこれにあたりました。

堀山団地区長から火災発生の通報を受けた消防署は緊急出動。現場に到着すると、四人で可搬動力ポンプを西川端まで運びすえつけ中間距離にあたる西川堤防上に携帯用布水槽を配置、そこから水を受け放水しました。

実戦さながらの演習は大きな成果と教訓をもたらしました。

また、消防署は毎月町内各地でこの種の演習を行ない火災発生に備えることになっています。

春季消防演習　六月一日

町では、昭和四十四年度春季消防演習を六月一日巻中グランドで午前八時三十分から行ないます。

当日は、全員集合後、点検、ポンプ操法、部隊訓練、功績章ならびに表彰状伝達を行ない、続いて市中行進に移り、巻郵便局前で江端町長（消防長）の観閲を受け、西川堤防上（蛍雪橋下手水源地付近）で一斉放水訓練を実施します。なお、放水訓練付近にあたる家庭は洗濯物がぬれますので、ご迷惑でも取りかたずけてください。

球根ほ場品評会

一位に 高杉さん（四ツ郷屋）

年々栽培技術が向上

町では、五月一日昭和四十四年度球根ほ場品評会を行ないました

各農協から選抜された十五点が品評会に参加。巻農改普及所技師町農業振興協議会西村専任技師らが、ほ場条件、草勢、開花摘など八項目でほ場審査にあたりました

その結果、四ツ郷屋の高杉清紀さんのチューリップほ場が本年度一位に選ばれました。

審査に立ち合った農林課係員は「年々農家の栽培技術が向上、平均化しており、よい傾向にある。また、ことしは例年に比較してウイルス病が少ないのも特徴。」と話しています。

当日の審査成績は次のとおりです。

◎昭和四十四年度球根ほ場品評会
一位高杉清紀（四ツ郷屋）チューリップ
二位山川吉司（越前浜）チューリップ、市橋三郎（松野尾）アイリス
三位乙川清雄（四ツ郷屋）チューリップ、高杉吉雄（四ツ郷屋）チューリップ、岩崎嘉三市（松野尾）アイリス、外山靖導（四ツ郷屋）チューリップ、小川吉幸（越前浜）チューリップ

行政相談員に長島氏

役場で10日、20日に相談所開設

長島長平さん（東六区）が、引き続き、町担当の行政相談員として行政管理庁長官から委嘱されました。

長島行政相談員は、恩給、年金税金、保険、生活保護、環境衛生農地、失業、労災、教育、郵便、道路、河川、交通、国鉄、住宅金融公庫など、いわゆるお役所仕事についてみなさんの苦情、悩み、要望等相談事項をお聞きして、関係官公庁に折衝してその結果をお知らせすることになっています。

毎月十日、二十日（その日が日曜、祭日にあたる場合は翌日。また土曜日は午前中。）午後一時から午後四時まで、役場住民相談室で行政相談を開設しておりますので、お気軽においでください。

また、長島さんは自宅でも相談に応じられます。

角田山ろく土地改良区

総代選挙　5月29日

角田山ろく土地改良区が設立されたため、五月二十九日投票で総代の総選挙が行なわれますので、お知らせいたします。

なお、対象地域は竹野町、仁箇、稲島、伏部、越前浜の山林原野など一円。

一、総代の定数と告示について
総代の定数は三十五人。告示五月九日。

二、選挙人名簿について
角田山ろく土地改良区の組合員で選挙権を有し、名簿に登載されている者。
(イ)、調整期日　五月九日
(ロ)、縦覧期間　五月十四日から五月十八日まで（五日間）
(ハ)、異議申し出期間　名簿縦覧期間中
(ニ)、縦覧場所　角田山ろく土地改良区事務所（峰岡農協内）
(ホ)、確定期日　五月二十三日

三、立候補について
(イ)、被選挙権　組合員で年齢二十五歳以上のもの（禁治産者、準禁治産および禁固以上の刑に処せられて執行中の者を除く）
(ロ)、立候補届け出期間　五月九日から五月十九日まで
(ハ)、届け出場所　巻町役場（午前八時三十分から午後五時まで）

四、投票日
五月二十九日　なお、くわしいことは巻町選挙管理委員会にお問い合わせください。

議員18年、地方自治に功労

山下太重二さん勲六等の栄誉

生存者春の叙勲

喜びの山下さん

国では、四月二十九日恒例の生存者春の叙勲を発表しました。町関係ではただ一人、多年にわたり地方自治に功労のあった山下太重二さん（越前浜）が勲六等単光旭日章の栄誉に浴しました。

山下太重二さんは、二十二年間の教員生活をへた後、昭和十七年六月角田村会議員に当選。以来、昭和三十八年四月まで、途中三年間のブランクを除き十八年間の長い期間村会議員および町議会議員として在職し、その間に数回議長をつとめるなど、正常な議会運営に尽力されました。

また、旧角田村は出稼ぎ、共稼ぎの世帯が多いため、いち早く村民に保育所の必要性を力説するとともに反対する人々を説得。保育所完成後は自ら初代越前浜保育所長となり、乳幼児の保育に心血を注ぎました。その他、共済組合長、浜松中学校創立発起人代表等数多くの公職を通じ、地方自治に対して多大な功績を残され、地域住民から感謝されています。山下さんおめでとうございます。

一高校生の善意開花

毎月三百円送り続ける

生保子弟に旅行用靴贈る

〝このあいだ新聞（日報）で毎月現金を送り続けている津川町の一高校生の記事を読みました。私もその「おにいさん、おねえさん」のお手伝いがしたいと思います。わずかなお金ですが困っているお友だちのお役にたててください。〟一中学生より……と、昭和四十二年十一月十五日付け消印で、新潟日報巻支局あて現金三百円が送られてから今日まで、高校進学後も休むことなく毎月送り続けられてきました。このお金と、その他の人びとが寄付してくれたお金をあわせますと四十四年二月まで六千五百円に達しました。

日報巻支局から使途を委託された町教育委員会では、これらのかくれた人びとの善意を生かすためにいろいろ検討した結果、管内の生活保護家庭の小学六年生と中学三年生の十四人に、修学旅行用運動靴を贈りました。

世情乾燥して、人間関係が問題になっている昨今、このようなうるおいのある少年少女のかくれた善行に、お互いに考えさせられるものがあるのではないでしょうか。

名をあかさない君に、あなたに心から感謝いたします。

この善意の灯は人の心の中でいつまでも燃えつづけるでしょう。

養鶏試験場整地完了

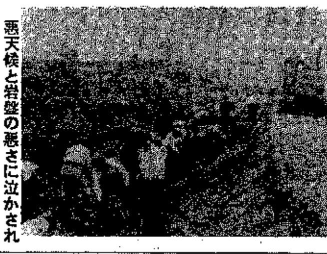
施設大隊 寝食を忘れ水、岩を克服

自衛隊新発田音楽隊斎藤一尉以下二十二人が四月二十八日竹野町小学校で吹奏楽のみごとなハーモニーを聞かしてくれました。

音楽隊は現在の町の要請で県立養鶏試験場移転地の整備に出動している自衛隊高田部隊施設一〇七大隊の慰問に来町したもの。当日はちょうど竹野町部落の春祭り。日ごろ本格的な吹奏楽に縁遠い部落民百五十人もいっしょに楽しみました。演奏は一時間半にわたり「チキチキバンバン」「巨人の星」「三百六十五歩のマーチ」など、ヒット曲、なじみの曲をふんだんに聞かせてくれました。

施設大隊の整地作業は悪天候と地盤の悪さから工事は当初の計画からみると難行していましたが、江出尾二尉隊長以下三十五人の隊員の午前四時から日没までの寝食を忘れた作業で、遅れをばん回、完了にこぎつけました。

難工事をやり遂げてくれた施設大隊は五月十六日までに高田市へ引き揚げる予定。ごくろうさま。



悪天候と岩盤の悪さに泣かされた施設大隊。

みごとな吹奏楽が聴衆を魅了

農業の道しるべ

早く根を出せ

専任技師　西村　欣策

田植えがおわれば、稲は休むことなく、自分の生活の態勢を整えようとする。

しかし、西瓜や煙草のように、「キャップ」もないし、「マルチング」もしてない。今までの苗代の、手厚い保護から離れて、ドンドン弱ってゆく……。

しばらくは、体の栄養を使い果たし、色は黄色に、葉も茎も固くなって行く、ともすると枯れてしまうかも知れない。

稲作は、この時期の弱り方と、立ち直りのいかんが「ポイント」である。

昨年の豊作は、田植え後稲の根付きと、分けつが早くとれたということで、大半が出来上っている。

その大事な時期に、稲への手伝いは……、

①水があること。
②地温を高めること。
③欠株や、植え方の悪いものを直すこと。
④病気や、虫を見回ること。

と、数え上げると、時間読みをしても足りないくらい忙しい。

それに、このごろの稲は、植えて間もなく、除草剤をまくから、その除草剤に傷まない稲でなければならない。

これは、稲が、いつ移植されたのかわからない、というほどに、根づきがよくなる、ということを前提にして、作業を進めなければならないことになる。

単的に言って、田植え後の根の出方が、早いほど稲作は安定し、増収が、約束されるということになる。

「根を早く出す」ということは、分けつを早く出すことと同じいし、丈夫な、太い茎を出すということになる。

昔から、「苗半作」といわれるが、田植後十日で七分の作付きまると言っても間違いはない。

「うちの苗は、いつも、田植後根づきが悪くて…」と、相談された、峰岡のある農家の意欲に敬服すると共に、田植後すぐ、出稼ぎに出るという人さえあるこのごろにおもう。

結核検診必ず受けよう

忙しい方に夜間撮影の便利

結核のレントゲン検診日がまいりました。

いくら医療技術が進歩した現代でも、病気の発見が遅ければなすすべがありません。結核もその例にもれず、早期発見、早期治療がきめ手といわれています。ここに検診の大きな意義があります。

ことしは、特に昼間いそがしい方のため、二日間夜間撮影の日程も組んでみました。町民みなさんが自分自身の健康を確かめる年一回のチャンスです。ぜひ、一人残らずレントゲン検診を受けましょう。

なお、日程は次の表のとおりです。

結核健康診断日程

月日	曜	会場名	時間
5・23	金	巻町役場	10.00～15.00
24	土	巻保健所	10.00～12.00
26	月	諏訪神社	10.00～15.00
		諏訪神社	夜間撮影 18.30～19.30
27	火	巻消防署わき	10.00～15.00
		巻駅前	夜間撮影 18.30～19.30
		浦浜小中学校	14.00～15.00
28	水	安尻公民館	9.30～11.30
		久福寺	13.00～15.00
29	木	5の丁田中前	10.00～15.00
30	金	越前浜公会堂	9.30～11.30
		角田区長事務所	13.00～15.00
		四ツ郷屋公民館	14.00～15.00
31	土	漆山駐在室	9.30～12.00

17日から環境衛生週間

休みを利用、清潔やろう

日本の国は四季の変化に富み、世界中でもっとも自然のゆたかな国だといわれています。それだけに季節の変化に対応する生活の知恵を身につけることが大切でいそがしくとも、ときには季節の暦をよんで、日常生活にも心をくばるようにしたいものです。

さて、来週の五月十七日から二十三日までの一週間は、全県一斉春の環境衛生週間。この期間には各家庭毎に日曜日や公休日を利用して、家族みんなが協力し清潔、清掃を実施するようにいたしましょう。

1、家内外の大掃除をする。
2、タタミ、ふとん干しをする。
3、下水、側溝の掃除を行ない、水はけをよくする。
4、一日十分間清掃を習慣化する
5、蚊、ハエ、ゴキブリ等の発生源を点検し、駆除する。
6、薬剤撒布は、地域で日をきめて一斉にする。
7、公共場所の清潔保持にみんなが協力する。
8、来月は入梅です。いまのうちに衣類の虫干しを忘れずに。

お知らせ

調理師試験

調理師試験が実施されます。希望者は期日までに願書を役場保険衛生課に提出してください。

- 試験期日　六月二十九日
- 試験地　新潟市
- 試験科目　衛生法規、栄養学、公衆衛生学、食品学、食品衛生学調理理論
- 願書締め切り　五月十七日正午まで

建築士試験

昭和四十四年度一、二級建築士試験が次のとおり実施されます。

◎二級建築士試験
- 受け付け　五月二十日から六月五日まで
- 試験日　七月二十六日、二十七日
- 試験場　新潟、長岡、高田

◎一級建築士試験
- 受け付け　六月十二日から六月二十日まで

〔新制度〕
- 試験日　学科八月二十三日　製図十月二十六日
- 試験場　学科　新潟市　製図　東京都

〔旧制度〕
- 試験日　八月二十三日、二十四日
- 試験場　富山市

くわしいことについては、巻土木事務所建築係か役場建設課へ。

農山漁村住宅金貸付

住宅金融公庫では、本年度の貸し付け方針にもとずき農山漁村住宅建設資金借り入れ申し込みの受け付けを開始しました。

- 資格　農業および林業または漁業に従事している者
- 受け付け期間　五月一日から八月三十日まで。ただし、期間中であっても締め切ることがある。
- 受け付け場所　町内金融機関
- 選定方法　選考による

くわしいことは、金融機関か役場建設課へ。

栄養指導相談

- 場所　県立吉田病院講堂
- 対象者　外来患者を対象とする（家族の希望者も含む）。その他一般希望者。
- 栄養指導相談日　毎月十五日（日曜、祝祭日または休診に当たる場合は改めて通知）
- 時間　午前十一時～十二時ころまで。病気別に集め指導。
- その他　くわしいことは、県立吉田病院給食課に問い合わせてください。

おうぶごえ

（四月一日以降届け出）

赤ちゃんの名まえ	生まれた日	保護者名	住所
本間匡子	3・20	康治	7区
小林留美	3・20	呂兵衛	赤さび
須貝匠	3・22	栄松	堀山団
斉藤俊幸	3・23	俊朗	越前浜
伊藤陽子	3・25	昭	漆山1
斉藤雅子	3・25	誠一	堀山団
内藤加奈子	3・26	鋼一	7区
桑原典子	3・29	昭一	2区
金子記代子	3・29	茂	堀山団
高橋俊登	3・29	清吾	4区
加勢友子	3・30	一雄	漆山8
斎藤はるみ	3・30	伊佐夫	下和納
山田春代	3・31	晃	大原
成田進	3・31	末作	8区
中村裕子	3・31	栄	赤さび
前山佳子	3・31	一朗	13区
本間祐子	4・2	賢	10区
若月春樹	4・2	進	稲島
林宏至	4・3	忠一	松野尾
伊藤康彦	4・4	豊彦	馬堀
杉山隆一	4・6	隆	9区
鈴木憲夫	4・7	哲夫	7区
鈴木尚	4・7	栄一	2区
小林日出子	4・9	修作	松山
日下部まゆみ	4・9	武伯	堀山団
小島達	4・10	一則	峰岡
本間一郎	4・10	真	2区
内藤香代	4・11	学	5区
樋口宗男	4・13	照夫	2区
小林直美	4・14	周市	12区
野沢将	4・16	勝次	13区
田辺聡志	4・17	照雄	漆山7
寺沢雄一	4・20	弘	11区
本間徹	4・23	司	赤さび

○おくやみ●

（四月一日以降届け出）

名まえ	年齢	なくなった日	住所
加藤サキ	54	4・3	9区
大地タミ	58	4・3	3区
山下キサ	77	4・4	越前浜
阿部フカ	75	4・6	竹野町
若杉ソイ	51	4・8	11区
酒井福太郎	74	4・8	漆山
野沢イシ	81	4・9	11区
山本次郎	68	4・10	松野尾
山岸五蔵	06	4・11	9区
森口ハツ	82	4・13	峰岡
田中サヨ	61	4・13	6区
小林ミヨ	88	4・14	2区
桑原トメ	70	4・17	赤さび
鈴木ミネ	78	4・19	四ツ郷屋
水倉由二	63	4・24	8区
阿部勝松	77	4・25	角田浜
伊藤ヤス	79	4・26	漆山
中沢ムメ	66	4・29	峰岡
八木沢ハナ	75	4・29	8区

巻町・潟東村教育委員会は5月7日から漆山駐在室に移転執務しています